



身近な図書館づくり 第1回ワークショップを開催しました

開催日時＊令和元年7月27日（土）

午後2時～4時

開催場所＊千種図書館集会室

テーマ ＊図書館への想い

参加者数＊11人



ワークのながれ

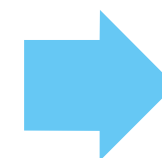
【各自】
残したいもの、
変えたいもの
の意見を出す



【各自】
話し合いたい
と思う意見に
投票



【グループ】
得票が多かっ
たものについ
て話し合い



【グループ】
話し合いの結
果を発表

発表

残したいもの

①司書制度（7票）

- ・司書＝図書館の魅力、図書館の活用方法を世に広める伝道師
- ・司書の企画は市民に図書館を知ってもらえるので大切
- ・定期的に採用し、司書制度を維持してほしい

②1区1館体制（4票）

- ・区の広さや人口数も加味した館を造ってほしい
- ・学校図書館や区役所との連携が大切
- ・中心になる館は住民と密着したものに
- ・市に一つ保存図書館を作ったらどうか

③ボランティア制度（2票）

- ・従来のボランティアを存続し、自主的な活動をするものに
- ・ボランティアの自主的活動を支援する費用を予算化
- ・不登校や引きこもりの人などが社会との接点として活動できる場に

変えたいもの

①便利な場所への設置（5票）

- ・金山駅（ボストン美術館跡）に作ってほしい
- ・多くの人が通勤、通学でも使えるところにほしい
- ・バスの本数を多くしてほしい

②市民参加について（3票）

- ・映画、コンサートの企画ができるように
- ・利用者の話を聞く場を設けてほしい
- ・利用者同士、利用者と司書の交流会をしてほしい
- ・子どもたちに伝統文化がわかるもの（将棋、双六等）の貸出を

③図書館資料について（3票）

- ・地域の歴史を積極的に発掘してほしい
- ・学校にも資料の写しを置く
- ・行政資料（予算、都市計画、介護制度など）の公開
- ・区役所等との連携



◆次回開催予定◆

開催日時：令和元年9月7日（土）午後2時～4時

開催場所：東図書館集会室

テーマ：市民に愛着をもたれる図書館